



MIYAZAKI

中央会だより | 11

November 2022
No.725

■ CONTENTS

- 特集 [P1]
令和4年度中小企業労働事情実態
調査報告 概要 宮崎版
- インフォメーション [P5]
- レポート [P7]
- ほっとひと息 [P10]
- 情報連絡員報告 [P11]
令和4年9月期



ともに考え ともに動く 連携組織のパートナー
宮崎県中小企業団体中央会



日本の
ひなた
宮崎県



令和4年度中小企業労働事情実態調査報告【概要:宮崎版】

宮崎県中央会では、県内中小企業の労働事情を的確に把握し、効果的な中小企業労働対策の策定及び時宜を得た雇用・労働対策事業の推進を図るため、会員組合の皆様の御協力のもと、県内800事業所を対象に「中小企業労働事情実態調査」を実施しました。その調査結果の概要を報告します。

■調査時点 令和4年7月1日

■有効回答数 436(回答率54.5%)

従業員数	1～9人	10～29人	30～99人	100～300人	合計事業所数
製造業	50	55	21	5	131
非製造業	164	85	42	14	305
合計	214	140	63	19	436
構成比率	49.1%	32.1%	14.4%	4.4%	100.0%

1 経営について

(1) 経営状況（過去10年）

現在の経営状況を「良い」と回答した事業所は14.1%で、前年度の15.9%と比べて1.8ポイント減少、「変わらない」と回答した事業所は55.3%で、前年度の52.8%と比べて2.5ポイント増加している。

「悪い」と回答した事業所は30.7%で、前年度の31.3%と比べて0.6ポイント減少している。

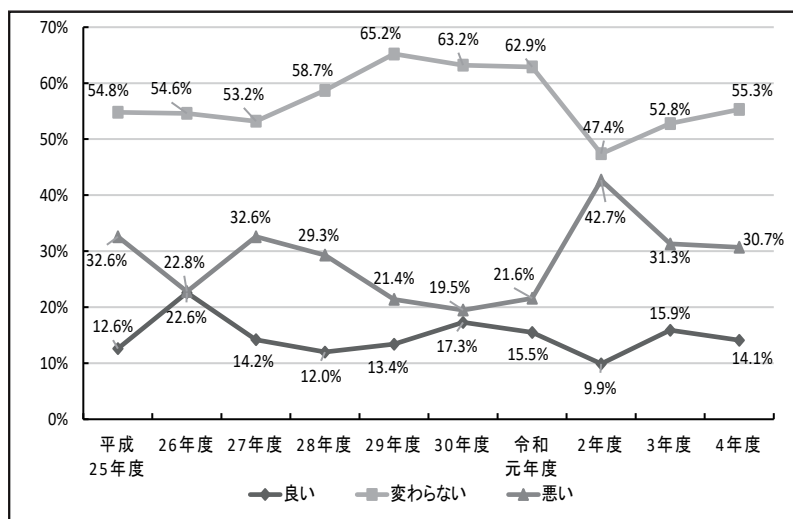


図1 経営状況（過去10年）

(2) 業種別の経営状況

製造業のうち「良い」が最も高い業種は『その他』の50.0%、次いで『食料品』の32.0%、『木材・木製品』の25.8%となっている。「悪い」が最も高い業種は『印刷・同関連業』の53.8%、次いで『窯業・土石製品』の39.4%、『金属・同製品』の37.5%となっている。

非製造業について、「良い」が最も高い業種は『卸売業』の21.4%、次いで『サービス業』の14.7%、『建設業』の13.5%となっている。「悪い」が最も高い業種は『運輸業』の68.4%、次いで『卸売業』の64.3%、『小売業』の59.3%となっている。

	事業所数	良い	変わらない	悪い
全 国	18,558	17.2%	47.3%	35.5%
宮 崎 県	427	14.1%	55.3%	30.7%
製 造 業	食料品	25	32.0%	32.0%
	繊維工業	-	-	-
	木材・木製品	31	25.8%	64.5%
	印刷・同関連業	13	7.7%	38.5%
	窯業・土石製品	33	3.0%	57.6%
	金属・同製品	16	12.5%	50.0%
	機械器具	3	-	66.7%
	その他	6	50.0%	16.7%
	小 計	127	18.1%	49.6%
非 製 造 業	情報通信業	1	-	100.0%
	運輸業	19	-	31.6%
	建設業	171	13.5%	64.3%
	卸売業	14	21.4%	14.3%
	小売業	27	3.7%	37.0%
	サービス業	68	14.7%	64.7%
	小 計	300	12.3%	57.7%

図2 業種別の経営状況

2 原材料費、人件費アップ等に対する販売価格への転嫁について

(1) 価格転嫁の状況 (全国比較)

全国では、「価格引き上げの交渉中」が27.9%と最も高く、次いで「価格引き上げ(転嫁)に成功した」の24.3%、「これから価格引き上げの交渉を行う」の15.1%となっているのに対し、本県では「価格引き上げ(転嫁)に成功した」が26.6%と最も高く、次いで「対応未定」の21.5%、「価格引き上げの交渉中」の18.8%となっている。

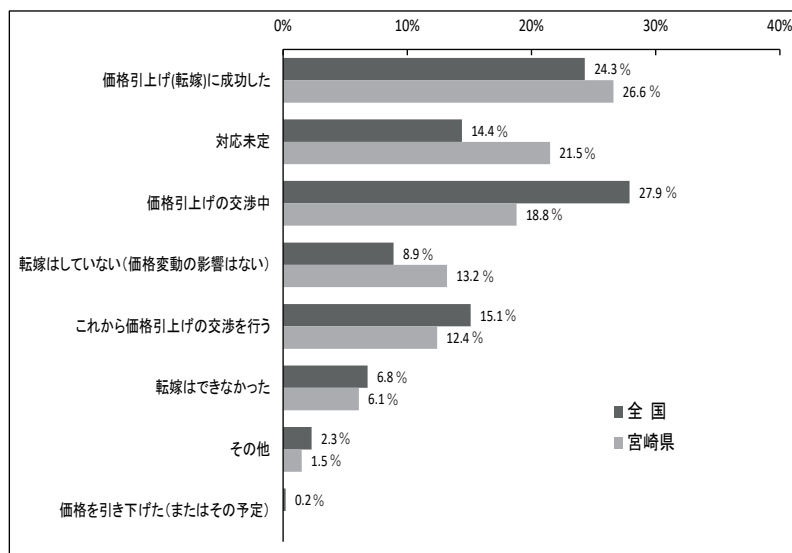


図3 価格転嫁の状況 (全国比較)

(2) 価格転嫁の内容 (全国比較)

全国では、「原材料分の転嫁を行った(行う予定)」が79.9%と最も高く、次いで「利益確保分の転嫁を行った(行う予定)」の24.3%、「人件費引き上げ分の転嫁を行った(行う予定)」の23.7%となっているのに対し、本県では「原材料分の転嫁を行った(行う予定)」が79.2%と最も高く、次いで「人件費引き上げ分の転嫁を行った(行う予定)」の38.1%、「利益確保分の転嫁を行った(行う予定)」の20.3%となっている。

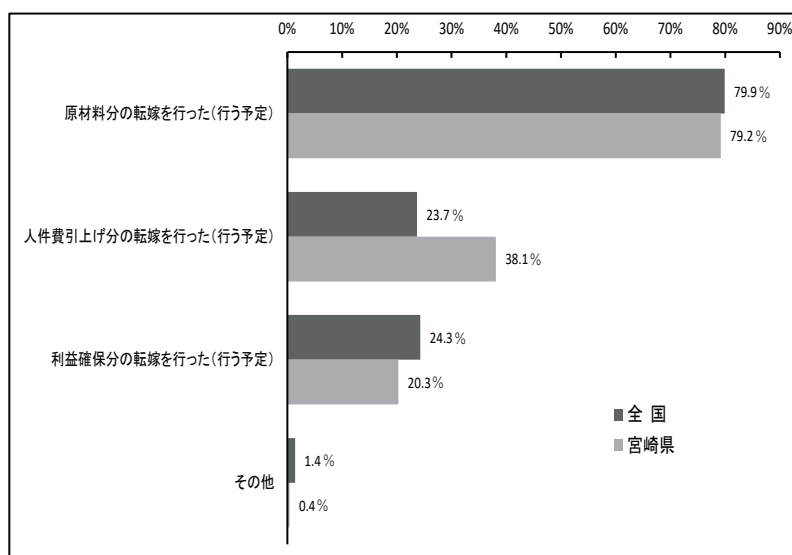


図4 価格転嫁の内容 (全国比較)

(3) 1年前からの価格引き上げ状況 (全国比較)

全国では、「10%未満」が41.4%と最も高く、次いで「10~30%未満」の39.8%、「70~100%未満」の8.2%となっているのに対し、本県では「10%未満」が53.7%と最も高く、次いで「10~30%未満」の38.9%、「50~70%未満」の2.8%となっている。

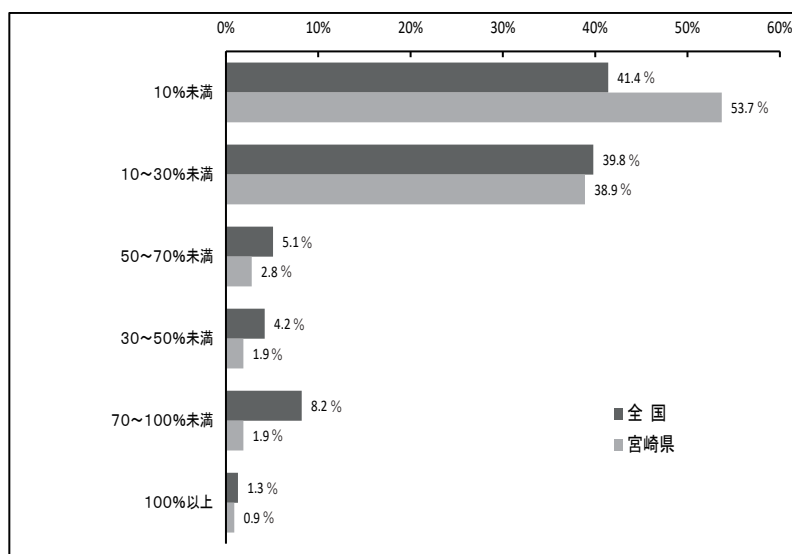


図5 1年前からの価格引き上げ状況 (全国比較)

3 経営上の強みと障害について

(1) 経営上の強み(全国比較)

全国では、「技術力・製品開発力」が26.9%と最も高く、次いで「顧客への納品・サービスの速さ」の25.8%となっているのに対し、本県では「組織の機動力・柔軟性」が38.8%と最も高く、次いで「技術力・製品開発力」の33.0%となっている。

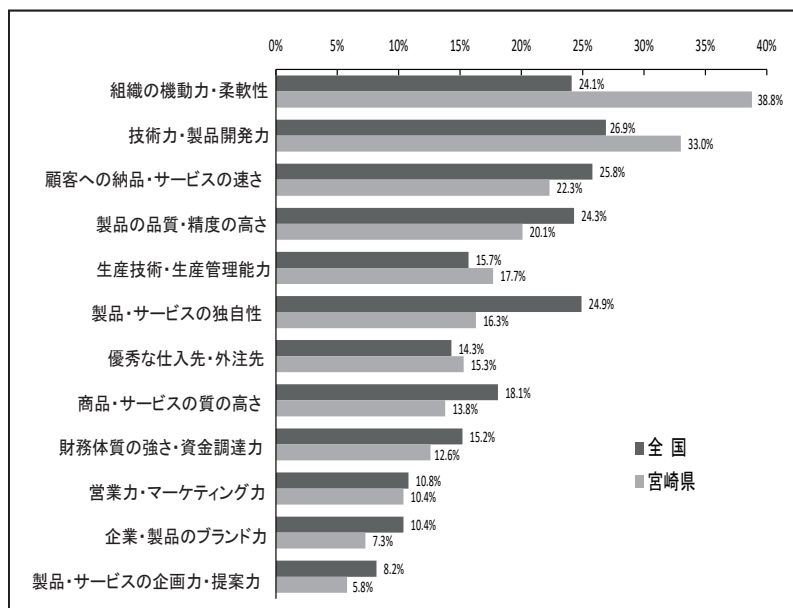


図6 経営上の強み(全国比較)

(2) 経営上の障害(全国比較)

全国では、「光熱費・原材料・仕入品の高騰」が55.4%と最も高く、次いで「人材不足(質の不足)」の47.8%、「労働力不足(量の不足)」の35.8%となっているのに対し、本県では「人材不足(質の不足)」が55.4%と最も高く、次いで「光熱費・原材料・仕入品の高騰」の51.9%、「労働力不足(量の不足)」の46.5%となっている。

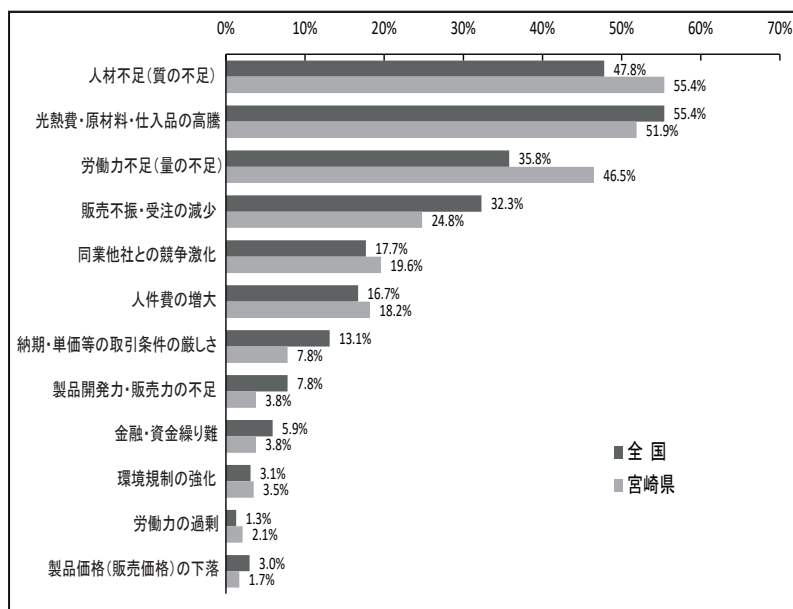


図7 経営上の障害(全国比較)

4 新規学卒者の採用について

(1) 令和3年度の新規学卒者の採用

令和3年度に新規学卒者の採用を「行った」と回答した事業者は12.7%、「行わなかった」と回答した事業者は87.3%となった。

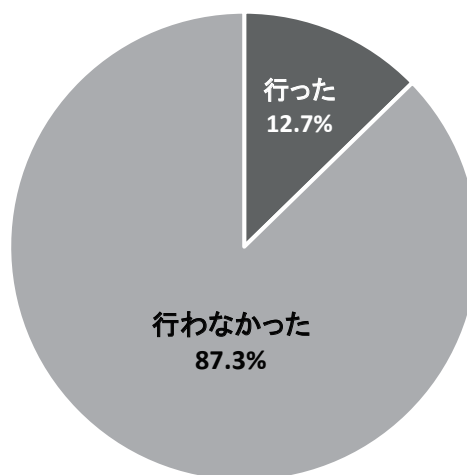


図8 令和3年度の新規学卒者の採用

(2) 従業員の採用状況(全国比較)

全国では、「中途採用を行った」が47.6%と最も高く、次いで「採用計画はなし」の46.0%、「新卒採用を行った」の22.4%となっているのに対し、本県では「採用計画はなし」が48.7%と最も高く、次いで「中途採用を行った」の48.0%、「新卒採用を行った」の12.7%となっている。

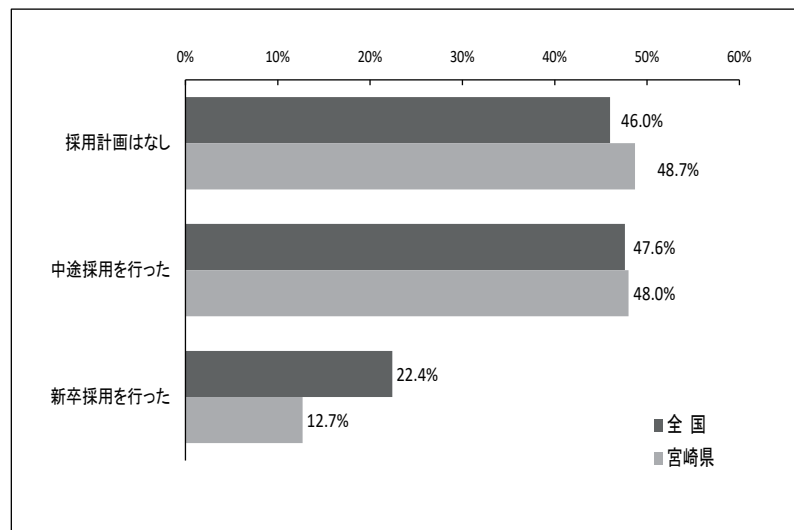


図9 従業員の採用状況(全国比較)

5 賃金改定について

(1) 賃金改定の内容(全国比較)

全国では、「定期昇給」が56.3%と最も高く、次いで「基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所)」の33.7%、「ベースアップ」の17.7%となっているのに対し、本県では「定期昇給」が46.6%と最も高く、次いで「基本給の引上げ(定期昇給制度のない事業所)」の42.2%、「臨時給与(夏季・年末賞与など)の引上げ」の18.1%となっている。

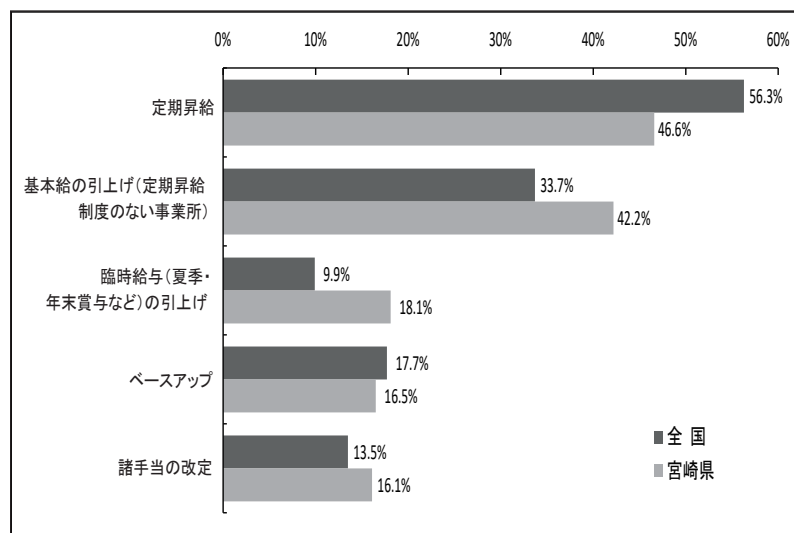


図10 賃金改定の内容(全国比較)

6 人材育成と教育訓練について

(1) 実施した教育訓練(全国比較)

人材育成のために実施した教育訓練について調査したところ、全国、本県ともに「必要に応じたOJTの実行」が最も高く(全国50.8%、本県45.2%)、次いで、「自社内での研修会・勉強会の開催」(全国36.9%、本県35.5%)、「民間の各種セミナー等への派遣」(全国28.6%、本県28.7%)となっている。

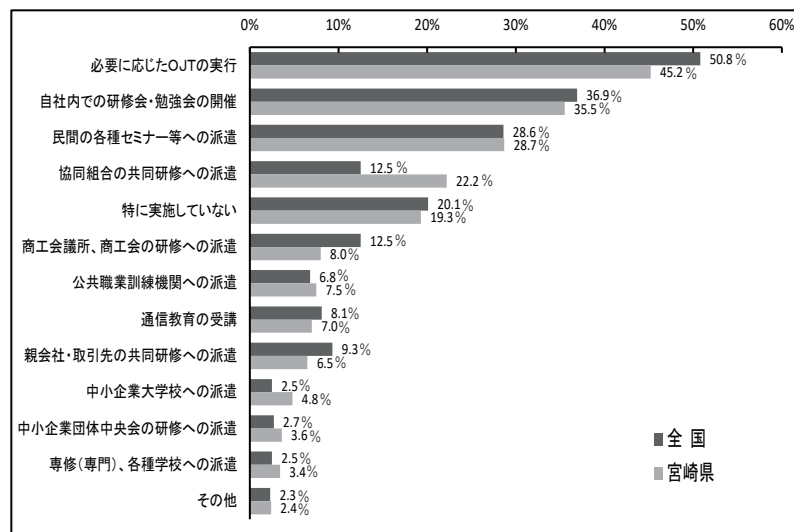


図11 実施した教育訓練(全国比較)

上記を含む調査結果につきましては、『令和4年度労働事情実態調査報告書』として取り纏め、県内の中小企業組合、関係団体等に配布する予定です。(本会HPにも掲載予定)

就職差別撤廃に関する要請について

9月27日（火）に、部落解放共闘宮崎県民会議（中川育江議長）の方々が当中央会を来訪され、就職差別の廃絶に向けた啓発活動に対する協力要請が行われました。

中川議長より部落解放共闘九州ブロック県民会議、部落解放共闘宮崎県民会議、連合宮崎の3団体連名による「要請書」が当会の野口専務理事に手交され、その後、意見交換を行いました。

県内においても、「統一応募用紙」の趣旨が徹底されていない状況がみられることや面接時における「家族構成」や「家族の職業」「本人、家族の健康状態」などの家族に関する質問や「尊敬する人物」についての質問等の違反事例報告数が減少しないとの話がありました。

公正な採用選考を行うということは、家族状況や生活環境といった、応募者の適性・能力とは関係ない事柄で採否を決定しないということです。採用選考時にはあらかじめ打合せを行うなど、就職差別に繋がる事項に十分に気を付けましょう。



公正な採用選考を行うために

なぜ、不適切な質問なのか、聞かれた人の立場にたって考えてみましょう。

家族に関すること

- × 家族構成を教えてください
- × 父親の勤務先を教えてください
- × 兄弟の学校を教えてください

応募者本人に責任のない事項で採否を決定することは不適切です。

応募者をリラックスさせるために、話題として出ただけであり、採用基準にするつもりはなかったという場合もあります。

しかし、ひとたび尋ねて把握してしまえば、それは知らないうちに偏見や予断を招き、本人に対する評価・見方にフィルターがかかります。

また、家族について尋ねるということは、例えば家族の離死別・失業など、さまざまな事情に立ち入ることにもなり、もし応募者がそれらの事情を尋ねられたくないと思っていたならば、本人を傷つけたり、動揺させて面接時に実力を発揮できなくさせ、結果としてその人を排除してしまうことにもなりかねません。

本来自由であるべき事項（思想・信条にかかわること）

- × 尊敬する人物は誰ですか？
- × 愛読書はなんですか？

思想・信条にかかわることを採否の判断基準とすることは、憲法上の「思想の自由（第19条）」「信教の自由（第20条）」などの規定の精神に反することになりますので、それを採用選考に持ち込まないようにすることが必要です。

また、選挙権が18歳以上に引き下げられたことから、高校生に対する採用面接の際、「選挙に行ったか？」「高校生が有権者として政治活動に参加することについて、どう思うか？」等の質問が行われていますが、高校生に限らず、選挙での投票行動等の政治的な活動に関する質問については、「思想・信条にかかわることの把握」につながる可能性が高いことから、面接の話題としては適切とは言えません。

「事業主の皆様へ 採用選考自主点検資料～公正な採用選考を行うために～」(厚生労働省 HP) より抜粋

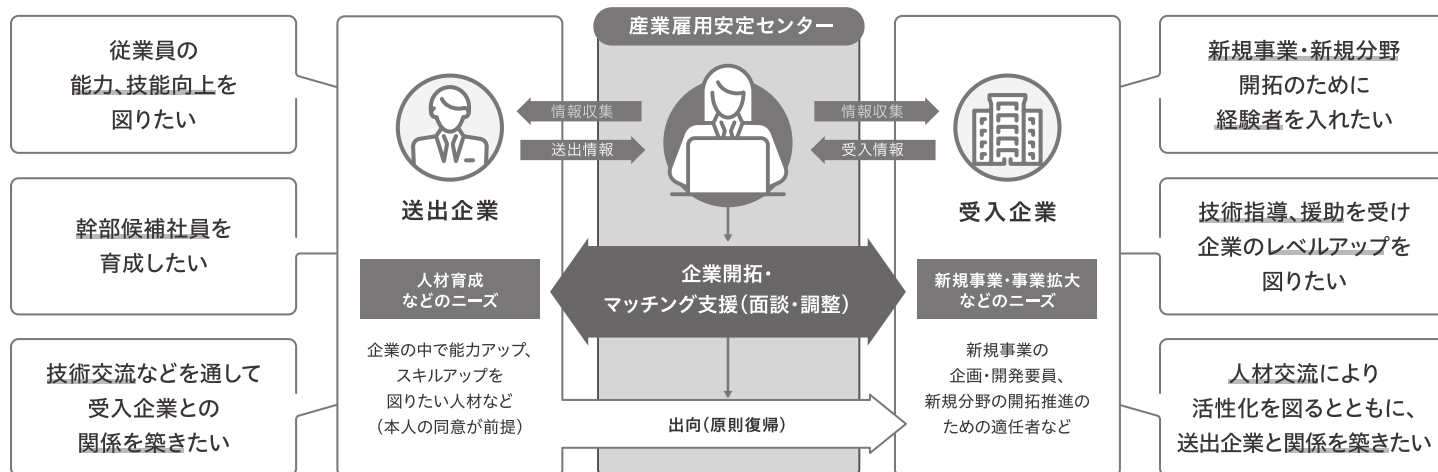
若手社員の**人材交流・育成** 出向サポート

出向による他企業での就業を通して、能力開発や人材の育成を図るとともに
企業間の連携を強化することで新しいビジネスの可能性を生み出します。

無料
サポート！

企業間同士の交流で、
新しいビジネスチャンスを！

ニーズに合う受入企業、送出企業を専任コンサルタントが開拓。
送り出したい企業も、受け入れたい企業も、お気軽にご相談ください。



公益財団法人 産業雇用安定センター 宮崎事務所

〒880-0812 宮崎市高千穂通1丁目6番35号 住友生命宮崎ビル3階 FAX.0985-38-7758 <https://www.sangyokoyo.or.jp/>

お問い合わせ

0985-38-7210

[ご利用時間 9:00~17:15(土・日・祝日を除く)]

INOBECH協同組合 創立50周年おめでとうございます!

これまでの「延岡鉄工団地協同組合」から、令和2年に「INOBECH協同組合」に名称変更され、更なる飛躍を目指します。

REPORT

令和4年度第1回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました

9月22日(木)に、宮崎県中小企業団体中央会及びオンライン(Zoom)で、令和4年度第1回外国人技能実習制度適正化講習会を開催しました。

外国人技能実習機構福岡事務所熊本支所指導課の釘本課長補佐及び辻係長をお招きし、「最新の技能実習制度運用要領について」をテーマに、令和4年4月1日及び8月16日に公表された改正点のポイント等について具体例を交えながら解説いただきました。

その後、懇談会を開催し、参加者から技能実習制度の現状・課題・要望等について貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見は、今後の制度見直しへ向けた要望活動等に繋げて参ります。



▲ 会場の様子



▲ 講師：釘本課長補佐(左)及び辻係長(右)

REPORT

令和4年度中小企業組合検定試験対策講座を開催しました

9月14日(水)に、宮崎市の宮崎県火災共済協同組合会議室において、12月4日(日)に全国19か所で行われる中小企業組合検定試験に向けた対策講座を開催しました。

組合会計、組合制度、組合運営の3科目について、昨年度の試験問題をベースに、出題傾向や試験対策について中小企業組合士の中央会職員が解説を行いました。

本試験は、中小企業等協同組合会計基準や中小企業等協同組合法、組合経済事業、中小企業施策、労働関連法規など組合に関する幅広い知識が問われるため、試験科目を学習することで、組合の業務運営に活かせる知識を修得することができます。参加された組合の方は熱心に耳を傾けていました。



▲ 講座風景

REPORT

中央会指導員九州・沖縄ブロック研究会(コーディネート機能強化)を開催しました

当会では、9月15日(木)から16日(金)にかけて、「コーディネート機能強化」をテーマに中央会指導員等九州・沖縄ブロック研究会を宮崎市のホテルメリージュで開催しました。

この研究会は、九州沖縄8県の中央会で組織する九州中小企業団体中央会連合会の活動の1つとして、毎年、様々なテーマ設定のもと、各県の中央会指導員が参集して実施しているものです。

1日目は、宮崎県石油商業組合・宮崎県石油協同組合の事務局長である藤田和弘氏から「組合組織の改革、DXへの取り組み」と題して講演をいただきました。当該組合が取り組んだ組織改革の過程において、クラウドサービスを利用した集計システムを構築することで、共同受注事業の業務効率化に繋がった事例について説明があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

2日目は、各県から提出された議題について討議を行い、コーディネート機能強化のための対応策などについて意見交換等を実施し、大変有意義な研究会となりました。



▲ 討議風景



▲ 藤田講師

宮崎県自動車代行事業協同組合が組合等ICT対応強化支援事業を活用し研修会(第2回)を実施しました

9月20日(火)、宮崎県自動車代行事業協同組合が令和4年度組合等ICT対応強化支援事業を活用し、ホームページ作成と運営について2回目の研修会を実施しました。1回目の研修会でMEO対策の重要性を学んだ事を活かし、今回は組合ホームページ構築の前段階としてGoogleマップの検索最適化について前回と同様、株式会社ウェブサイト代表取締役社長の柳本明子氏を講師に招いて講義が行われました。

各組合員がGoogleマップ上でどのような情報を閲覧者に提供しているのかを把握し、Google my businessのオーナーズ登録方法と管理の仕方について知ることで、最新情報を発信することがホームページ運営にも重要な影響を及ぼすことを学びました。またGoogleマップ上でどのような情報が発信されているのかをはじめて知る事業者も多く、古い情報や間違った情報を更新する手法を熱心に学んでいました。



消費税インボイス制度講習会を開催しました

宮崎県エルピーガス商業組合

宮崎県エルピーガス商業組合が、令和5年10月1日から施行される適格請求書等保存方式(インボイス制度)に関する講習会を実施しました。

この講習会は、事業環境変化対応型支援事業を活用し、9月21日(水)に宮崎市、10月7日(金)に都城市で開催されました。当日は宮崎税務署記帳指導推進官の松元皇樹氏(宮崎会場)、都城税務署上席調査官の川野秀光氏(都城会場)を講師に招き、消費税インボイス制度の概要や、適格請求書発行事業者の登録申請手続についての説明が行われました。

来年10月にスタートするインボイス制度への関心は非常に高く、多くの組合員にご参加いただき、参加者は真剣な面持ちで講義に耳を傾けていました。



▲ 講習会風景(宮崎会場)



▲ 松元講師(宮崎会場)



▲ 講習会風景(都城会場)



▲ 川野講師(都城会場)

宮崎県中古自動車販売商工組合

9月29日(木)に、宮崎市の宮崎県中古自動車販売商工組合オークション会場において、消費税インボイス制度講習会を開催しました。

当日は、「消費税インボイス制度について」をテーマに、宮崎税務署記帳指導推進官の松元皇樹氏から、消費税の基本的な仕組みや適格請求書保存方式(インボイス制度)の概要・留意点、中古自動車販売業界に関するインボイス制度における古物商特例等について、説明をいただきました。

事業者に大きな影響を与える制度であることから、参加者の皆さんは熱心に聴講され、講師へ積極的に質問を行っていました。



▲ 松元講師



▲ 講習会風景

宮崎県官公需適格組合協議会第38回通常総会を開催しました

9月20日(火)に、宮崎市のニューウェルシティ宮崎において、宮崎県官公需適格組合協議会の第38回通常総会が開催されました。

冒頭、河野宏介会長の挨拶の後、議案審議に入り、令和3年度の事業報告・決算及び令和4年度の事業計画・予算など各議案とも原案どおり可決決定されました。

また、今後の官公需適格組合活用促進に向けた取り組みについても協議が行われ、官公需制度について、県へ情報収集することなどを決定しました。



▲ 会場風景



▲ 河野会長挨拶

中央会青年部第27回県大会を開催しました

10月15日(土)に、宮崎市のMRTmiccにおいて「温故知新～共に目指す未来のために～」を大会テーマに、中央会青年部第27回県大会が組合青年部の会員ら約40名の参加のもと開催されました。

講演会では、株式会社くしまアオイファーム代表取締役会長の池田誠氏から、「過疎地域農業ベンチャーによる地域再生戦略」と題して、同社の経営理念や強み、地方創生・地域活性化の取組について説明いただきました。

次に、青年部会長の横山義和氏、青年部顧問の上山泰寛氏、中村鉄兵氏をパネリストに迎え、「中央会とは？中央会青年部活動とは？～歴史に学び、受け継ぐ想い～」と題したパネルディスカッションを行い、中央会青年部の魅力や意義について提言いただきました。

式典の部では、来賓として河野知事、商工組合中央金庫宮崎支店の蓬田支店長ほか多数御出席いただくなか、中央会青年部綱領、全国中小企業青年中央会綱領・行動指針の確認ののち、青年部副会長の秦豪彦氏が大会宣言を読み上げ、盛会裏に閉会となりました。



▲ 大会風景



▲ 河野知事



▲ 池田講師



▲ 横山会長



▲ 上山顧問



▲ 中村顧問

《 令和4年度中央会行事予定 》

業界課題別検討部会(介護事業)

開催日: 令和4年11月21日(月)
開催場所: オンライン(ZOOM)

第6回みやぎtheキッズモール

開催日: 令和4年11月23日(水)
開催場所: 宮崎市「宮交シティ3F紫陽花ホール」

中小企業組合検定試験

開催日: 令和4年12月4日(日)
開催場所: 宮崎市「宮崎県中央会研修室」



📷 表紙紹介 法華嶽公園グラススキー場

きれいに刈り込まれた天然芝のグラススキー場は全国的にも珍しく、全日本グラススキー連盟の講習会や五ヶ瀬中等教育学校スキー部のオフシーズンの練習場所としても使われています。

芝面は雪面と違って滑らないため、ターンするにはスキーよりもしっかりと体重移動を行う必要があります。グラススキーでターンを覚えてスキー場に向かえば、比較的簡単にスキーができるようになるはずです。

グラススキー場では他にマウンテンボードもあり、こちらはスノーボードのように斜面を爽快に滑り降りることができます。どちらもリフトと用具レンタル込みの料金が半日1,000円(中学生以下は500円)と非常にリーズナブル。

晴れた日にはリフト山頂駅から徒歩1分の展望台から宮崎市内を一望でき、景観にも恵まれた素晴らしい公園です。



ほっ と ひと 息

さて私、公務員を定年退職して16年になろうとしています。最初の2年間は宮崎県日南総合庁舎(林務課)に嘱託職員で勤め、その後、現在の協同組合にお世話になって14年になります。

退職時の自分の考えとしては、好きなゴルフをしながら①65歳まで働く②家庭菜園③平地でミカン栽培をして友人に送る。(山でのミカン栽培は、猿害に遭う)

現在、①②③はクリアー。しかし、③で収穫はしていますが大きな失敗をしました。最初に1年間収穫出来るように6種類のミカンの木を植栽しましたが、「肥料や予防をする時期が異なり」いまだに悪戦苦闘しております。(当初30本植栽、現在はテッポウ虫等にやられて20本)。②家庭菜園は順調。

また今から6年前に友人が畑に来て、いきなり日本ミツバチの養蜂をしないかと話を持ってきました。巣箱を

日南地区生コン事業協同組合 事務長 井田 正則



畑に置くだけでいいからと進められましたが、毎回断っていると4年位前に日本ミツバチの入った寸胴の巣箱を畑に持ってきてくれました。

それから養蜂にはまり、今では野良仕事の合間に、孫が作ってくれる純粋なハチ蜜レモンを食べながら「ほっ と ひと 息」について巣箱を見ると、ハチが戦闘機のように飛び蜜を集めています。その姿を一日中見ても飽きません。(元気な証拠は、日本ミツバチのおかげかな? 感謝 感謝)

1年目のハチミツ採取は、4.5リットル、2年目は3.5リットル、3年目4リットル。4年目の今年は、台風14号の襲来により巣箱が転倒しましたが、ハチも逃げることなく4リットル取れました。今後も楽しみです。

(宮崎県中小企業組合事務局連絡協議会 理事)

全体概況

DI値は、前月と比較して、売上高は不変、収益状況及び業界景況はプラス7ポイントの改善となった。

【前年同月比の業界の景気動向】

(DI値)

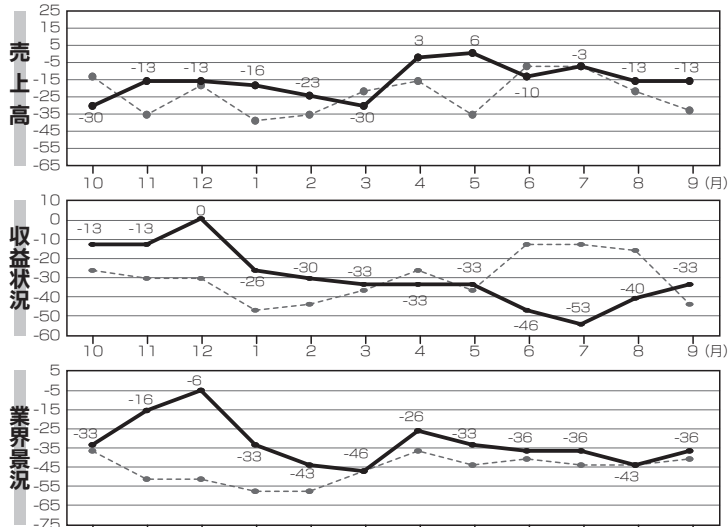
【主要3指標DI値推移】

----- 令和2年10月～令和3年9月
 ——— 令和3年10月～令和4年9月

業種	項目	売上高	収益状況	業界景況
製造業	食料品	☁	☁	☂
	木材・木製品	☁	☂	☂
	出版・印刷	☁	☂	☂
	窯業・土石	☂	☁	☂
	鉄鋼・金属	☀	☁	☂
非製造業	卸売	☂	☁	☁
	小売	☂	☂	☂
	商店街	☀	☂	☀
	サービス	☂	☂	☂
	建設	☂	☂	☂
	運輸	☂	☂	☂

☀ 30以上 ☀ 10～30未満 ☁ 10～10未満 ☂ 30～10未満 ☂ 30未満

※網掛けについては、特に悪化した項目 ※DI値＝[(増加・好転組数－減少・悪化組数)／調査対象組数]×100



木材・木製品

製材業 原木市況は製品出荷量の減少で下げ基調であり、秋需を迎えるも、引合い増は期待できそうにない。製品も新規住宅着工戸数が、持ち家を中心に3か月連続で減少するなどの不振を背景に、荷もたれ感が強く、当用買いが目立っている。

製材業(プレカット) 9月の実績は前年比87%で引き続き低迷した状態である。住宅の着工数も前年と比べ減少し、減少幅は次第に大きくなっている。多頭数の工務店も軒並み受注を落としており、前年度の70%～80%位が平均である。木材の価格はある程度高値ではあるが安定しているのに対し、他の資材の価格はいまだ上昇傾向にあり消費者の買い控えが一段と進む気配がある。非住宅については予想に反して落ち込みがなく、年内の受注は好調に推移すると考えている。

製材業(プレカット) 8月より製品の受注が減少し、製材、プレカットなどの生産も減少している状況である。9月も同様で、7月と比較し製材量、プレカット量ともに15%減となっている。製品単価は高止まりから、若干の下降減少にあるが、依然として資材高騰や円安の影響で住宅価格が上昇し、消費意欲が薄れている状態と考えられる。10月からの動きも厳しいと思われる。

印刷

印刷・同関連業 依然として景気が回復しきれていないので、印刷業界は値上げに対してそれぞれ工夫をしながら出来ることを実行している。

印刷・同関連業 今年に入って印刷用紙、印刷材料、送料などが次々と値上がりしたという話を何度もしてきたが、今年2度目の印刷用紙の値上げが10月分から行われる。4月に20%、そして10月に更に10%の値上げで、利益の確保に苦慮している。

窯業・土石製品

窯業・土石製品製造業 台風被害により、1工場が水害にあい、1か月以上の出荷停止を余儀なくされているが、組合の長所を活かし、他工場より出荷し、お客様へ迷惑がかからないよう運営できている。一方で、1工場分のミキサー車不足の影響は大きく、大きい物件の合間を縫って小さい物件へ手配をしている状況である。

窯業・土石製品製造業 先月の状況と大きな変化はなく、昨年同月比49.7%と非常に悪い。累計でも49.2%と悪い。今期はこの様な状況の可能性有り。

卸売業

卸商業 新型コロナウイルスの影響と半導体不足がいまだに尾を引いており、需要停滞の先が見えない状況である。

小売業

小売商業 9月は例年売上上が厳しい月であり、特に今年はコロナ禍での行動規制が緩和され、集客の販促イベントを開催した。開催中の第三週末に台風14号が接近し、速度も遅く、暴風雨による停電の影響により、3日間の営業停止を余儀なくされ、集客で12%、売上が14%程度の影響を受け、全体としては集客、売上とも前年比12%程度の落ち込みとなった。コロナに諸般の経済状況の悪化、更に自然災害が社会情勢の不安を駆り立て、厳しい危機的状況が続いている。

LPガス小売販売業 9月 CP価格 (サウジ通告価格)は650ドル/トン (前月比△20ドル/トン)。8月 MB価格 (米国産平均価格)+(米国物流経費80ドル/トン)は652ドル/トン (前月比△25ドル/トン)。対顧客電信売相場 (8月平均)は136.24円/ドル (前月比△1.55円/ドル)。原油価格が底堅く推移したにもかかわらず、LPG価格はアジアでの需要低迷等により若干の下落となった。今後は、OPECプラスの協議の行方、イラン核合意再建協議、欧米の金融政策、中国におけるゼロコロナ政策での経済影響を注視したい。

商店街

宮崎市 コロナ禍の生活様式に慣れ、人出が少ない。

都城市 コロナ感染者数が落ち着き街にも人が出てくるようになった。各店舗の売上も上々のようだが、原材料の高騰が止まらず苦慮している店舗が多い。

サービス業

観光業 今月もコロナウイルスのため、予約の9割がキャンセルになった。他県のバス会社は廃業するところもあり、同じガイド業の廃業者も多いのが現状である。10月からの繁忙期に期待したい。

自動車整備業 車検の入庫台数は前年比約15%減と、今年度に入り一番の減少だった。ただし、板金塗装については台風被害の車両の入庫が多かった。

不動産業 仕入価格の上昇で工事価格の上昇が懸念される。

測量設計業 台風14号における災害対応にて業界自体がパニックになる程の負荷がかかっている。今の所まだ先の見通しが立っていない状況で進行中。長時間労働の心配も出てきている。

建設業

管工事業 共同受注工事は順調に推移しており、修繕工事は増加傾向、公道工事は前年比微増、前々年比では減少している。資材供給品売上は、公共工事の発注が例年比やや早いと、また、資材価格上昇もあり前年比増加しており、前々年との比較でも増加している。9月10日(土)実施予定の大淀川河川敷の清掃ボランティア(組合員等総勢123名が参加予定)は、コロナの感染拡大により昨年に引き続き中止にしたが、コロナがやや落ち着きを見せ始めたことから、再度実施を計画し、10月29日(土)に実施予定である。

管工事業 最近、水道施設工事が一般競争入札で発注されているが、参加する事業者がないため不調が続ぎ、結局は指名競争入札で再発注されている。

運輸業

軽貨物運送業 新型コロナウイルス感染症が感染拡大する中で、事業の継続が非常に厳しい状態である。組合員の高齢化も進行しており、厳しい環境での経営を強いられている。職種によって荷動きが活発な取引先もあるが、全体的に前年対比で減少傾向で推移している。他の軽自動車運送事業者も同様に厳しい環境が続いている。燃料関係は高止まりのままで推移し、厳しい状態である。

貨物運送業 世界的な金融引き締めの動きが景気減速につながり、今後は原油需要減退の見方が強まっていることから原油価格は下落すると思われるが、国内燃料価格は政府の燃料油価格激変事業の補助が減額されることが予想されるため、国内市場価格については小幅に上昇すると見込まれており、組合員は先が見通せず不安感が募っている。



中央会だよりに関するお問合せ

「中央会だより」では、県内中小企業組合の皆様の活動をPRするため、イベント情報や各種研修会・講習会等の開催情報を募集しております。お申込み・御相談をいただければ、当会より取材にお伺いします。



宮崎県中小企業団体中央会

〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館3F

【発行人】堀之内 芳久 【編集人】野口 和彦

【TEL】0985-24-4278 【FAX】0985-27-3672

【URL】<http://www.himuka.or.jp> 【E-mail】info@himuka.or.jp

太陽ビジネスクラブセミナー 次世代塾 第8期生募集！

事業承継・後継者育成

これまで「213名」が受講した人気のセミナーです。

県内の経営者、後継者等を対象に「次世代塾」を開催いたします。
後継者に求められる「経営力」の基本と応用、実践演習を交えながら学んで頂き、異業種間の交流も喜ばれています。

- 日 時 日程 2022年6月より全12回を実施予定
時間 10:00～17:00 (毎月1回開催)
- 場 所 宮崎太陽銀行 本店2F 大会議室
(宮崎市広島2丁目1番31号)
- 対 象 者 企業の後継者、新経営者、経営陣、経営幹部
- 募 集 定 員 30名 (1社3名様までとさせていただきます。)
- 主 催 (株)宮崎太陽銀行 太陽ビジネスクラブ
- 問 合 せ 先 (株)宮崎太陽銀行
営業統括部 TBC事務局
TEL:0985-60-6393 (担当:児玉・外山)

テーマ

各テーマを各3回ずつ全12回

- 経営編(全3回) ～リーダーシップとマネジメント
- 戦略計画編(全3回) ～戦略思考と計画力～
- 人材組織編(全3回) ～組織形成と人材育成～
- 財務計数編(全3回) ～計数感覚と収益構造～

(詳細はTBC事務局までご連絡ください)

受講料

- TBC会員 12,000円 1テーマ／3,000円
- 非会員 36,000円 1テーマ／9,000円



宮崎太陽銀行

まごころ共済 自動車事故 費用共済

万一、事故を起こしたときサポートする共済です！！(現在ご加入されている任意保険にプラスする共済)

- 共済金は契約者にお支払いします。
- 香典、供花料、葬儀費用、お見舞い費用などにお役立ていただきます。
- 運転者の年齢、性別に関係なく掛金は同じです。

掛金

	《月払》	《年払》
普通車	1,000円	10,000円
軽自動車	550円	5,500円

こんなときお支払いします。(共済金額 300 万円契約の場合)

歩行者を跳ねて人身事故を起こしてしまった…

相手側の死亡事故の場合、一時金として 30 万円をお支払いします。30 万円を超過した場合は、300 万円を支払い限度として葬儀費用、弁護士費用などの実費をお支払いします。※契約者側が死亡した場合は、300 万円をお支払いします。

自損事故を起こして、ガードレールを壊してしまった…

2 万円以上の損害となった場合、3 万円をお支払いします。

出会い頭の事故を起こしてケガをさせてしまった、又自分もケガをしてしまった…

相手側が 3 日以上入・通院した場合、一時金として 3 万円をお支払いします。

3 万円を超過した場合は、限度額内で実費をお支払いします。

契約者側のケガの場合、入・通院共済金(入院日額:4,500 円 通院日額:2,250 円の日数分)をお支払いします。

※詳しくは、下記組合までご連絡下さい。



県共済 宮崎県火災共済協同組合

TEL 0985-24-1424 FAX 0985-23-9001



大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 **大樹生命**

BESTパートナー



オーナーズ
プラン
とは

「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

宮崎県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱^{*}となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも
割安な保険料でご契約いただけます。

※ 団体扱とは、宮崎県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。

※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹 Taiju Select
セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 宮崎営業部

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル8F TEL:0985-27-1133
<https://www.taiju-life.co.jp/>

R-2021-1007(2021.10)

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

01.

全国ネットワーク支援

全国ネットワークで、
企業間の連携をサポート。

47都道府県に広がる店舗網や、7万社以上のお客さまとのリレーションを活かし、商工中金はビジネスマッチングや事業承継・M&Aなど、企業の縁結びをサポートします。

02.

組合支援

中小企業組合の活動を、
情報と金融でサポート。

個々の企業では解決しきれないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、組合運営のフォローや情報提供、ご融資まで、組合活動を継続的にサポートします。

03.

海外展開支援

海外進出を、情報と金融で
継続的にサポート。

海外拠点や現地の政府機関、提携金融機関とのネットワークを活かし、商工中金はお客さまの海外進出検討段階から現地での事業拡大ニーズまで、幅広くサポートします。

宮崎支店 0985(24)1711 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 ●JR宮崎駅西口(KITEN 1F)

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索



人を思う。未来を思う。

商工中金